

平成 26 年度 日本リハビリテーション医学会論文賞 選考結果のお知らせ

平成 26 年度論文賞選考委員会 担当理事 道免 和久
 委員長 渡邊 修
 委員 大高 洋平, 岡崎 哲也, 先崎 章
 田中宏太佳, 中村 純人, 馬場 尊
 水野 勝広, 三原 雅史, 山田 深

日本リハビリテーション医学会には論文賞の表彰制度があり、論文賞選考内規に基づいて、毎年論文賞選考委員会を発足させ、選考作業を行っております。

平成 26 年度中の対象論文 12 編（原著 9 編，短報 3 編）に対し、各選考委員がテーマの独創性・重要性、研究・デザイン、データの提示、データの解釈、論文の完成度の各項目について 3 段階で採点し、結果を集計いたしました。平成 27 年 2 月 12 日に論文賞選考委員会を開催し、最優秀論文賞、優秀論文賞および奨励論文賞の各賞を選考しました。

選考結果は理事会に報告され、承認を受けた上で、平成 27 年 5 月 28 日の日本リハビリテーション医学会学術集会会員への報告会の場で、理事長から最優秀論文賞受賞者に賞状ならびに目録が授与されました。受賞論文を下記にご報告いたします。

優れた研究成果を本誌にご投稿くださいました会員各位に心からお礼申し上げます。公平な選考が行われましたことをご報告いたしますとともに、是非、多くの投稿を今後も本誌にお寄せいただき、リハビリテーション医学の発展にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

◎最優秀論文賞：竹川 徹 氏

竹川 徹，原 貴敏，角田 亘，小林一成，佐瀬洋輔，安保雅博：脳卒中後の上肢痙縮への 2 度の A 型ボツリヌス毒素投与が上肢運動機能へ与える効果。Jpn J Rehabil Med 2014；51：38-46

◎優秀論文賞：大高 恵莉 氏

大高恵莉，大高洋平，森田光生，横山明正，近藤隆春，里宇明元：日本語版 Balance Evaluation Systems Test (BESTest) の妥当性の検討。Jpn J Rehabil Med 2014；51：565-573

大高恵莉，大高洋平，森田光生，横山明正，近藤隆春，里宇明元：日本語版 Mini-Balance Evaluation Systems Test (Mini-BESTest) の妥当性の検討。Jpn J Rehabil Med 2014；51：673-681

◎奨励論文賞：梗間 剛 氏

梗間 剛，上出杏里，互 健二，安保雅博：「精神障害（うつ）」と「高次脳機能障害」の脳形態画像・機能画像所見を比較する試み—MRI・SPECT を用いた頭部外傷後の症例における検討—。Jpn J Rehabil Med 2014；51：662-672

◎優秀論文賞次点：橋本 圭司 氏

橋本圭司，紙谷万里子，内藤真紀子，宮村紘平，上出杏里，本田真美，山内裕子，上久保毅，安保雅博：扁平足児における靴と足底装具の効果についての検討。Jpn J Rehabil Med 2014；51：794-798

◎奨励論文賞次点：宇内 景 氏

宇内 景，補永 薫，藤原俊之，川上途行，辻 哲也，里宇明元：片麻痺患者の歩行機能に対する 5% フェノール筋内神経ブロックの効果。Jpn J Rehabil Med 2014；51：271-276